

広報いずみざき

村民の動き

世帯 人口	数男女計	本月	前月
		1,069	1,067
		2,814	2,803
		2,928	2,933
		5,742	5,736

【毎月 15日発行】

柴田一雄 場所
 集者長 泉崎村役場
 編務課 所 印
 総務所 所 印
 発行所 所 印
 印刷所 所 印

駅前通りの舗装終る

村には舗装と名のつくのは新国道を除けばコンクリート橋だけでしたが、昭和四十年から念願の舗装道路が泉崎駅前より県道泉崎浅川線の交叉点（西横商店前）までの延長二七二米、巾員四米五〇〇五米五〇、工事金参百五拾四万老千円にて完了しました。

当村は他村に比し重要道路が無く舗装工事難しい現状にはありますが、当局としては昭和四十二年度から引続き重要道路の舗装を計画し県に要望しておりますので村の県道全線舗装もそう遠くはないと存じますので皆様の御協力をお願いすると共に工事の報告を申

し上げます。

産業課土木係

（写真は舗装された駅前通り）



佐久間副知事

田植状況視察激励

五月二十三日白河市で開かれた春の交通安全県民大会に出席された佐久間副知事は翌二十四日午後



泉崎村を訪れ、四十年年度実施の構造改善地区区内、一枚橋附近で田植え中の本柳治さんらに、「体に

充分気をつけて頑張つて下さい」と慰問激励しながら整備後の感想などを尋ねたのち、四十年年度の事業地区堂ノ下方部を視察、東村に向

写真は
村民をはげます
 佐久間副知事
 （中央）

泉崎中学校の排水工事完工

統合中学校として発足以来日浅く中学校内外の設備その他の附帯事業は数多く潜在しております。豪雨期に多くの校庭の被害は特に甚だしく、せつかく立派に整地されたグラウンドも度々使用不能の状態になり、体育その他の指導に支障を来たし、その集水されて、流出する水は附近の田畑農作物にまで被害を与えておりました。かかる実状を放置しておられず、今回、これが一連の排水、暗渠、側溝工事を金三三万五千円で、矢吹町、山陽工業株式会社代表取締役、星敬二氏の請負により二月着工年度内に完工いたしました。これの完成により、中学校庭の効果的使用を望み、水害の絶無を期待するところでです。

林道長久保線

第二期工事完成

昭和四十年から着工した長久保線林道も昭和四十一年度分第一期三四〇米、第二期分三二〇米、計五六〇米が完成し、森林開発に農産物の搬出に大いに役割をはたし地元の方々に非常に喜ばれております。

（産業課）

福祉年金の所得状況届は 六月末日までに

七十才以上の方で現在老令福祉年金の受給者、また障害福祉年金や母子福祉年金受給者は毎年、前年の所得状況届をすることになっておりますがこの受付は六月末日までに住民課が行うことになっております。(場所、日時は追って御知らせいたします。用紙は当日交付)その際は印鑑と国民年金証書を御持参の上期日には必ず届出できるようにして下さい。また福祉年金といつしよに恩給等を受けている人はその証書を忘れずに御持参下さい。なおこの届出をしないときは福祉年金は受けることができまので御注意下さい。

第一次学校訪問

昭和四十二年度第一次学校訪問はさる六日校内三校同日に実施されました。

訪問は県教育事務所長、指導主事等によって、学校の管理運営、その他教育全般に亘って査察指導を行ない教育の適正と向上を計るために毎年実施されております。当日教育長の一般方針と教育行政の近況について述べられた要旨は次のとおりです。

●教育行政の近況

・経済の格差は農村における教育部門の大きな悩みであるが教育によつて次の世代を担う村民を養成し明るい社会住みよい村造りのために最善の努力をはらいたい。

●学校教育について

(イ)施設

- ・中学校の統合と校舎及屋体の新築完成(38年)
- ・中学校理科教室、技術教室、(金工、木工)の建築計画(議決済)
- ・第二小校舎、給食室、物置、屋外便所等の新築完成(39、40年)
- ・第一小校舎第一年度新築完成(41)
- ・第一小第二年度建築計画(普7、その他)
- ・教材教具

国民年金

受給権確保推進月間

●36才以上の未加入者は、今年が最後です。国民年金未加入者又は未納者で65才のとき老令年金をうけるためには最低25年間保険料を納めなければなりません。現在36才以上の方は昭和36年4月現在で60才までの期間が25年間になりませんので法律で足りない年数だけの短縮期間を認めていましたが、今年で切れますので未加入者や未納者は至急手続きをすませて下さい。今度加入又は納入しないと受給権はなくなりません。

●また病氣、ケガ等により体が不自由になったときの障害年金(年六万円)夫に死別し、母子になったときの母子年金(五万五千二百円)なども、もらえないことがありますので充分注意して下さい。

●学校の管理運営

教材教具の整備充実が教育の基礎要件であるので理振法、産振法等の適用により整備充実を計る。

●学校の管理運営

・教職員の勤務態勢の確立を計る。

・校舎内外の施設の管理維持には全職員が習熟し活用された。

・教材教具の整備充実により旧教材を死蔵することなく創意と工夫によりその活用を計り教育効果を高めて頂きたい。

・学校事務については逐次予算の範囲において合理化を計り附随事務の軽減を計りたい。

・教師の違法行為の排除に計めるようにしてゆきたい。

・学校の管理運営の向上は、教師相互の信頼と人の和によつて具現されると信じます。

・常に遵法の心を保ち明るい職場であるよう指導してゆきたい。

●事故防止について

・生徒の交通事故、水難事故防

止対策と共に教師自らの襟を正し交通事故、火災、その他のすべての事故の絶無を期された。

・その他体位の向上と体力造りを計るための施設の整備について今後年次の計画を樹立し実現したい。

●社会教育について

・村民の文化、生活の向上を日途とする社会教育の振興を計る。

特に関係機関団体の連絡協調により青少年の健全育成、成人教育の振興を計り情操豊かな住民の育成をはかる。

●幼児教育について

現在日曜毎の変則的教育を施しているが、幼稚園の設置は焦眉の急であるので年次計画によりこれが実現に努力したい。

以上学校教育を中核とする本村における教育行政の概要でありませんが地域社会の協力により情操豊かな住民の育成と明るい村づくりを努力したい。

自転車の防犯登録実施

現在県下一斉に各家庭所有の未登録自転車の防犯登録が行なわれております。

当村に於いても六月二十三日午前九時から午後三時まで中学校で登録を行ないますので自転車を使用している各家庭の皆さんは隣り近所お誘い合せの上、新しい登録を済ませて下さい。

尚登録実費は五十円です。御準備ねがいます。

慶弔欄

●出生の部

氏名 父 住所

遠藤 裕子 光夫 瀬知房7

行武 勝昭 勝夫 字別所3

菊地 孝夫 利夫 堂ノ下35

鈴木 隆 芳江 字入斗蒔116

片野ひとみ 昭蔵 字新田51

白岩 弘幸 朝治 三ツ屋前18

●死亡

星 ハル 字電ノ下3

海上 ミエ 字高屋10

大型防除機で 共同防除

稲の病虫害の発生に備えて村では県有貸付の大型防除機一台を備えつけました。村有機二台、農協有機二台、合せて五台となりますので各部落毎や隣組又は隣接耕作者等で共同防除の計画をたてて機械を充分活用し防除効果をあげて下さい。使用申込は役場、農協で受けつけています。

なお、今後の病虫害の発生予想は次のとおりです。

- ・六月中より下旬にニカメイチュウ
- ・第一世代
- ・八月中旬 ニカメイチュウ第二世代
- ・七月下旬、八月月上旬 ニカメイチュウ一回発生の混発地

右の防除方法

- 1、茎葉散布法 スミチオン乳剤二千倍、粉剤二〇〇倍
- A、バイジット乳剤二千倍、粉剤二〇〇倍
- B、EPN乳剤 二千倍、粉剤一、五〇〇倍
- C、ダイアジーン乳剤一千〜一千五百倍
- D、パプチオン乳剤二千倍、粉剤三〇〇倍
- E、エルサン乳剤二千倍、粉剤三〇〇倍

- 2、水面施用法 茎葉散布適期の五〜七日〇に次の薬剤を水面的等に散き以降四〜五日間湛水しておく、BHC微粉六%二kg BHC粉剤六%二〜三kg

いもち病
右の防除方法
早期発見につとめ、発生の極く

六月のこと

六月の和名を「みなつき」と云います。輿儀抄という本に、農事をみなしつくしたが故に、「みなし月」というとあります。が、旧暦のことですから、すでに田植え作業もすみ田の草とりも終り稲作の仕事はすべてし尽した月ということでしょう。

また一説には日照りが続いて水もかれてしまうということから「水無月」がまつて「みな

初期とその後七〜十日おきに二〜二回薬剤散布を行う。液剤一五〇〜粉剤三〜四kg 首いもち、枝梗いもち、節いもち防除には穂孕期散布を励行し出穂前後から穂摘期にかけてさらに一〜二回の薬剤散布を行う。液剤は一五〇ℓ、粉剤は三〜四kg

防除薬剤は、カスミン水和剤、液剤各一、〇〇〇倍、粉剤〇・二%、プラスチック水和剤一、〇〇〇倍、粉剤四%、ブライス乳剤一、〇〇〇倍、粉剤〇・一五%、キダシン乳剤八〇〇倍、粉剤二〜三%

穴堰水系土地 改良区総代決る

―無投票当選―

選挙区	住所	氏名
1	関和久字豊田	松田 直人
"	上町	緑川 直衛
"	居桐塚	田崎 一
"	瀬知房後	佐川 忠作
"	庭渡神社	磯貝 芳一
"	豊内	田崎 正三
"	古寺	鈴木 明正
"	上町	木野内実雄
"	富内	田崎 三二
"	瀬知房	大沢 武夫
"	十郎兵衛	鈴木市太郎
"	原漆	鈴木 光信
"	大川	穂積 正光
"	上町	大塚 春男
"	下町	藤田 馬吉
2	北平山堂ノ下	菊地 清一
"	行方地	小越 俊雄
"	新田	荒井千代美
"	菊地	三本木 実
"	菊地	利夫

紋枯病

右の防除法

窒素質肥料の偏用を計る。
有機砒素粉剤三kgまたは液剤一〇〇〜一四〇ℓを一〜二回、株元にかかるとよい散布する。
ネオマンソン液剤一、五〇〇〜二、〇〇〇倍、モン乳剤二、〇〇〇〜三、〇〇〇倍、モンゼット水和剤二、五〇〇〜三、〇〇〇倍
小粒菌核病
右の防除方法
水銀粉剤を株元に 三〜四kg、一〜二回散布する。

3	白河市借宿鶴ヶ岡	山寺 穂積 博信
"	赤番沢	白石 一二
"	東村熊内字岩沢	松崎金一郎
"	駒橋	飛知和正喜
"	南屋敷	飛知和安男
"	渡辺	良逸
4	中島村二子塚吉田	長倉 清八
"	川原田トド原	鈴木 勲
"	滑津原字滑津原	円谷弥寿一
"	字二ツ山	杉本 光二
"	川原田字下町	芳賀徳次郎
"	二子塚字後山	吉田 嘉雄

アメリカ シロヒトリ防除

戦後日本に入ってきた新しい害虫に「アメリカシロヒトリ」があります。この幼虫は雑食性で植物の葉を食い荒らし繁殖力の旺盛な害虫です。

成虫は一、五センチ位の蛾で植物の葉に七〇〜八〇〇粒位の卵をかためて産みつけます。卵からかえった幼虫は小さな毛虫ですが十分に成長すると三センチ位になります。

毛虫の背中黒つぽく、側面は黄色で不規則な黒い斑紋があり全体に白く長い毛があります。

◎防除法

この虫の幼虫の初めのうちは糸をはき巣をつくり、かたまつていますのでこの時期に巣をとり踏みつぶすか、焼きすてるのが手軽な防除法です。また薬剤防除には農業用のDEP剤やDDVP剤を使います。六月から七月にかけて第一回目の発生、八月〜九月にかけて第二回目が発生します。発生したときは役場にもご連絡下さるようお願いいたします。

交通禍から人命を守るために

みんなでもう一步考えよう

五月二十三日白河市民会館で開かれた交通安全県民大会は県下から二千二百人の関係者が集つて開かれた。

村からも三十人の方が出席し、悲惨な交通事故を一掃しようとするが同じ願いのもとに固く手を握り合つた。

◇大会宣言

交通安全は世界の願いであるにもかかわらず最近の交通事故は激増の一途をたどり重大な社会問題になつてゐる。

われわれはこのきびしい交通状勢を考えると交通事故防止のため二百万県民がかたく手をにぎり家庭や職場のすみずみまで交通安全を浸透させなければならぬ。

事故防止

白河警察署
泉崎関平駐在所

◇水死事故の防止

・農繁期はこどもの水死事故が多く発生します。危い水遊びを見たらたとえ知らない他人の子でもみんな注意して事故の防止に努めましょう。
・こどもが、いまだどこへをして遊んでいるかご存知ですか!!
・水遊びはこどもにとつて最も楽しい遊びですが、一歩誤ると大変なことになる。こどもの遊びには常に注意しアブナイ場所では遊ばないよう、くり返し注意をあたえましょう。
・ヨチヨチ歩きの幼児にはどんな場合でも目を離さぬようにいたしましょう。ちよつとの位のちよつとが危険なのです。絶えず目を配つて事故の防止に努めましょう。
・うちの周りに危険な場所はありませんか。
・危険と思つたら池には柵を、用水堀には蓋を早速とりつけて下さい。事故の原因となる場所をなくすることが大切です。
・「水の事故」はいつ、どこで、あなたのこどもにおきるかわかりません。みんなでもどもかのために「水の恐ろしさ」を認識し事故からこどもを守つていくことに努めましょう。

第六回交通安全県民大会にあたりわれわれはここに決意をあらたにし交通事故のない健康で住みよい県土の建設を誓うものである。右宣言する。

昭和四十二年五月二十三日

福島県交通安全県民大会

村でも駐在巡查交通指導員を中心に交通事故絶無を期し啓蒙に当つた。また中学校でも生徒のポスターを募集するなど村をあげてその対策に当つてゐる。

特に交通指導員の諸氏は新国道に立ち、通学児童生徒の交通指導に当つており交差点附近の事故は一件もなく心から感謝申し上げます。と共に一層の御健闘を祈ります。

◇農薬事故の防止

・農薬は使用を誤ると人命にかかわる事故を起します。
・農薬はカギのかかる保管箱に必ず保管するとともに、特にこどもの手の届かないところを選んで下さい。

・特定毒物の個人使用はできません。必ず共同使用の方法を講じましょう。また使用後は返還の手続きを済ませ、自宅に保管していたなどのないようにいたしましょう。

◇一般防犯

・ちまひがはびこる季節となりまして、はでな服装、夜の一人歩きは大変危険です。遠まわりでも明るい場所を歩きましょう。
・最近犬の放し飼いが目立つております。
・犬の放し飼いは、法律で禁じられていますが、厄介がらずに鎖でつないでおきましょう。
・少年の盗みが多くなつて参りました。夜あそびは不良化の第一歩です。
・うちの子に限つて……という放任の態度はいけません。子どもの遊びに充分注意して非行をなくしましょう。
・陽気が暖かくなりますと、とかく開放的となり、心のスキが生じます。
・スキがない、それがあなたを守るカギであることを忘れず、戸締り、火の元に充分注意して下さい。

泉崎駅

・空巣が横行しています。出かける前の鍵の点検、施錠を忘れず、また留守するときは隣り近所に一声かけて、貴家の財産をドロボーから守りましょう。

◎ビニール等吹つ飛ばさないようにして下さい。
風のため農事用ビニールが吹つ飛ばされ鉄道の架線に引つかかり、列車をとめた事故があります。ビニール等が鉄道の架線に引つかかると、電気機関車のパンドグラフに巻き込み、速度が早いので、パンドグラフをこわすことがあり、引つかけたまま走りますと架線の色々な吊り金具等をこわし、架線そのものを故障させることがあります。
従つて機関士が見つければ停車し、専門家が感電できないように注意して取除くまで動けないのです。農事用ビニール等の扱いについてご注意下さい。
◎線路立入り、踏切支障等のないように。
子供達が踏切付近で遊んでいたりに、線路に立入つたりしたために起つた事故が毎年ふえているので国鉄では六月一日から末日まで鉄道妨害防止運動をすすめて、これ等の事故を無くすように努めて居ります。
子供達が線路に立入つたら踏切付近で遊ばないように、よく教えて下さい。

心の事故防止

青少年の非行の要因のなかで出版物や映画演劇などの影響が極めて大きい位置をしめているので青少年を守り健全に育てるために県民一丸となり悪書の追放、悪書の回収業者の自粛促進などの運動を実施することになりましたので、「読まない」「見せない」「売らない」「三ない運動に協力し青少年の心の事故を防ぎましょう。

今月の納税

県村民税第一期

納期限 六月三十日

納税組合に

加入しましょう